

1 目的

本市では、空家化の予防、流通活用の促進等の総合的な空家対策を推進するため、不動産、法務、税務、建築、まちづくりNPO等の11の専門家団体と協定を締結し、各専門家団体の窓口で、空家の所有者等を対象に相談に応じています。

このたび、市民への更なる啓発や空家所有者の具体的な課題解決につなげるため、協定を締結している専門家団体が一堂に会した市民向けの空家無料相談会を開催しました。

2 日時及び会場

平成29年3月30日（木）10時～16時 @ 新都市プラザ（横浜駅東口「そごう」地下2階入口前広場）

3 実施内容

- 専門家による相談対応
- 空家対策に関連するパンフレット等の配架、ポスターの掲示、啓発ティッシュの配布（1,000個）

当日の様子



4 専門家による相談実績等

① 相談件数

事前申込 20件 + 当日受付 28件 = **計 48件** + パンフレット等案内や軽易な相談も多数対応

- ・ 1組 30分程度、5ブース設置
- ・ ブースごとに、専門の異なる相談員が2～3人程度で対応

[不動産×行政書士]、[不動産×司法書士]、[不動産×建築士]、[不動産鑑定士×土地家屋調査士]
+ 弁護士、税理士、まちづくりNPOは相談内容に応じて、同席

相談内容が多岐に渡る空家相談に、限られた時間で対応するための工夫

② 相談者属性

- ・ 居住地（区）：神奈川区、中区、南区の相談者が多い。通りがかりの方も多く、市外の相談者も多い。
- ・ 空家所在地（区）：南区が多い。また、市外（県外）に空家を所有している方も多い。なお、空家を活用したい（探している）方の相談にも応じたため、未回答が多くなっている。

- ・ 相談会を知ったきっかけ：広報よこはまや市ホームページ、チラシ等、様々である。また、当日受付も可としていたため、通りがかりの方の割合が多い。

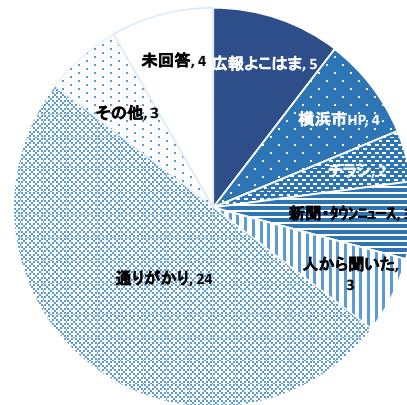


図 相談会を知ったきっかけ

居住地(区)		空家所在地(区)	
鶴見	4	鶴見	1
神奈川	7	神奈川	3
西	2	西	2
中	5	中	2
南	5	南	6
港南	1	港南	1
保土ヶ谷	3	保土ヶ谷	3
旭	1	旭	0
磯子	0	磯子	2
金沢	2	金沢	2
港北	2	港北	1
緑	0	緑	0
青葉	0	青葉	0
都筑	0	都筑	0
戸塚	2	戸塚	0
栄	2	栄	1
泉	2	泉	1
瀬谷	3	瀬谷	1
市外	4	市外	6
未回答	3	未回答	16

③ 相談事例

- 【相続】 相続人が20人以上おり、手続が進まない。どうしたらよいか。
- 【売却】 売却の手続等が何も分からないので、基本的なことから教えてほしい。
- 【活用】 アートの拠点として活用したい。赤ちゃん連れママが集う場を作りたい。
- 【管理】 賃貸した家屋が、人が住めない状態で放置され、借主の持物をどうしたらよいか分からない？
- 【その他】 建物を取り壊した後の固定資産税はいくらになるのか？
借地権付き家屋の売買において、地主の承諾が取れず、困っている。

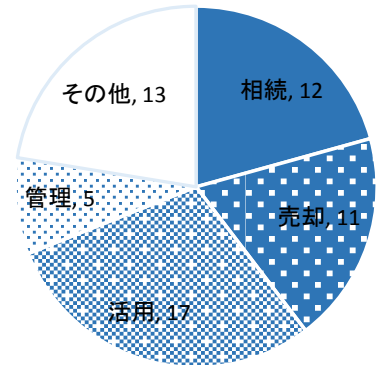


図 相談内容(複数回答あり)

④ 参加団体等

※参加人数：相談員及び誘導員として参加いただいた人数

参加団体等		参加人数(名)※	
1	公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会	4	
2	公益社団法人 全日本不動産協会神奈川県本部横浜支部	2	
3	神奈川県弁護士会	4	
4	神奈川県司法書士会	4	
5	神奈川県土地家屋調査士会	3	
6	一般社団法人 横浜市建築士事務所協会	5	
7	一般社団法人 神奈川県不動産鑑定士協会	4	
8	神奈川県行政書士会	5	
9	特定非営利活動法人 横浜プランナーズネットワーク	2	
10	東京地方税理士会	2	
11	公益財団法人 横浜市シルバー人材センター	3	
12	横浜市建築局	建築安全課（現 建築指導課）	3
		住宅政策課	2
		企画課	5
※	横浜市立大学 齊藤 広子教授（空家等対策協議会 座長）	1	
合計		49	